

# 市議会だより

No.211

2021.8.1 発行

ひがしまつやま

写真：東平の梨



## 6月定例会

議会メッセージ	2
議案・審議結果等の概要	2~5
委員会審査の概要	5~6
市政に対する一般質問	7~13
一般質問一覧表	14

※6月定例会の傍聴者数は16人でした。  
新型コロナウイルス感染症対策のため、6月定例会の会期中に開催した本会議、各委員会、その他議会で開催した会議の傍聴については、自粛をお願いしました。ご協力ありがとうございました。

## お知らせ

- ☆次回の本会議は8月31日(火)から開催される予定です。詳しい日程は、市議会ホームページでお知らせします。ご不明な点は、議会事務局までお問い合わせください。
- ☆本会議開催時には、東松山市ホームページにある市議会から、ライブ映像が配信されています。また、これまでの議会の一般質問や市長の答弁などを閲覧することができます。

<http://www.city.higashimatsuyama.lg.jp/shisei/shigikai/>

TEL:0493-21-1418 (議会事務局直通)





## 【新型コロナウイルス感染症に関する議会メッセージ】

はじめに、新型コロナウイルス感染症でお亡くなりになられた方のご冥福をお祈りいたしますとともに、感染をされた皆様にお見舞い申し上げます。

また、市民の皆様には、日々の感染症拡大防止と社会経済活動の両立に向け、ご協力をいただき心より感謝申し上げます。

日夜、医療や介護、保育、教育等の現場において従事されている皆様、営業時間短縮等にご協力いただいている事業者の皆様にも深く敬意を表し改めて感謝申し上げます。

東松山市においても関係機関の協力をいただきながらワクチン接種が始まりました。現在、安全管理・衛生管理等を徹底しながらワクチン接種を希望される方には速やかに接種ができるよう努めているところです。

新型コロナウイルス感染症も変異株の発生などまだまだ油断できない状況ですが、手洗い・うがい・3つの密（密閉、密集、密接）の回避など基本的な防止策を実践していただき引き続きのご協力をお願い申し上げます。

市議会においても、感染症対策を行いながら議会運営を執り進め、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた取り組みを一層推し進めるとともに、一般質問等を通じ、市民の皆様の声を行政に届けるため、今後も努めてまいります。

結びに、速やかな新型コロナウイルス感染症の収束と平安な日常が一日も早く戻ることを祈願いたします。

令和3年6月25日 東松山市議会議員一同

### 議会で行われた選挙

**6月**  
定例会

定例会が5月31日から6月25日までの会期26日間で開かれました。この定例会では、市長から提出された議案16件、議員から提出された議案1件を審議しました。

#### ◆議長の選挙

選挙の結果、関口武雄議員（市民クラブ）が選出されました。



せきぐち たけお  
関口 武雄  
議長

この度、議長に就任いたしました関口武雄です。地方自治の本旨は、首長と議会が共に切磋琢磨し、市民生活の向上に努めていくという二元代表制にあると考えます。議会の果たすべき役割をしっかりと認識し、市民の負託に応えるべく公平・公正な議会運営に努める所存です。

今後とも市民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。《略歴》平成23年に初当選して3期目。監査委員、総務常任委員会委員長などを歴任。61歳。

#### ◆副議長の選挙

選挙の結果、利根川敬行議員（きらめき）が選出されました。



とねがわ たかゆき  
利根川 敬行  
副議長

このたび議会役員の改選により、副議長に就任いたしました利根川敬行です。二元代表制の一翼を担う市議会として、市民の皆様の声を市政に反映させるとともに、議会に求められる役割が果たせるよう、議長をサポートして誠心誠意努力して取り組んでまいります。市民の皆様には、温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

《略歴》平成27年に初当選して2期目。経済建設常任委員会委員長、決算特別委員会委員長などを歴任。50歳。

#### ◆埼玉県都市競艇組合議会議員の選挙

選挙の結果、関口武雄議長（市民クラブ）が選出されました。

#### ◆比企広域市町村圏組合議会議員の選挙

選挙の結果、

関口武雄 議長（市民クラブ）、  
斎藤雅男 議員（明和会）、  
坂本俊夫 議員（きらめき）、  
藤倉 憲 議員（黎明会）  
が選出されました。

## 市長が提出した議案

### ◆監査委員の選任

議会選出の監査委員に、村田文一議員(市民クラブ)が選任されました。



むらた ぶんかず  
村田 文一  
監査委員

監査委員を拝命いたしました村田文一です。監査委員は2名で構成され、市長から独立した第三者機関として事務事業や予算執行等、行政運営全般について公正性や効率性をチェックして内部統制を図る職です。

さらに、決算審査や健全化判断比率の審査、住民請求による監査等も実施し、これから2年間職責を果たすべくしっかりと取り組んで参ります。《略歴》平成6年に初当選して2期務め、平成31年に当選して3期目。厚生文教常任委員会委員長、決算特別委員会副委員長などを歴任。69歳。

### ◆専決処分(市税条例等の改正)

地方税法等の一部改正に伴い、令和3年度から令和5年度までの3年度分の固定資産税について、負担調整措置の適用を延長したものです。

### ◆専決処分(都市計画税条例の改正)

地方税法等の一部改正に伴い、令和3年度から令和5年度までの3年度分の都市計画税について、負担調

整措置の適用を延長したものです。

### ◆議会政務活動費の交付に関する条例の改正

行政手続きにおける押印の見直しに伴い、議会の政務活動費の交付手続きにおける収支報告書への押印を見直すものです。

### ◆固定資産評価審査委員会条例の改正

行政手続きにおける押印の見直しに伴い、審査申出書への押印を不要とするともに、口述書への署名押印を不要とするものです。

### ◆職員の服務の宣誓に関する条例の改正

行政手続きにおける押印の見直しに伴い、宣誓書への押印を不要とするともに、任命権者に提出しなればならないとするものです。

### ◆市税条例の改正

地方税法等の一部改正に伴い、令和5年度から令和9年度までの5年度分の市県民税について、セルフメデイケーションに係る医療費控除の特例措置を延長するものです。

### ◆学校職員の服務の宣誓に関する条例の改正

行政手続きにおける押印の見直しに伴い、宣誓書への押印を不要するとともに、教育委員会に提出しなければならぬとするものです。

### ◆家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の改正

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、諸記録

の作成、保存について、書面に代えて電磁的記録による対応を認めるものです。

### ◆特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の改正

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の改正に伴い、保育所等が不足する場合に市町村長が利用調整を行う旨の規定を、保育所等が不足するしないにかかわらず利用調整を行うと読み替えて適用するものです。

### ◆請負契約の締結

松高前通線の道路築造に当たり、伊田テクノス株式会社と3億1295万円の請負契約を締結するものです。



R3松高前通線  
道路築造工事予定地

### ◆令和3年度 一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ2億2242万6千円を追加し、予算の総額を307億7078万6千円とするものです。歳出の主なものとして、民生費は、

ひとり親世帯以外の世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金にかかる費用を計上するものです。

衛生費は、新型コロナウイルスワクチン接種にかかる費用を計上するものです。



### ◆令和3年度 一般会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ3億1762万3千円を追加し、予算の総額を310億8840万9千円とするものです。

歳出の主なものとして、総務費は、公共施設のトイレの手洗いを、非接触型自動水栓に更新する費用を計上するものです。

民生費は、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の給付にかかる費用を計上するものです。

衛生費は、医療機関等への支援金を計上するものです。

商工費は、プレミアム付商品券の発行にかかる費用を計上するものです。

### ◆令和3年度 病院事業会計補正予算(第1号)

新型コロナウイルス感染症重点医療機関の設備整備として、X線CT撮影装置及び超音波画像診断装置の

更新に伴い、資本的収入及び支出に7700万円を増額するものです。



### 議員が提出した議案

◆脱炭素、脱原発を進め、再生可能エネルギー電力の割合を高める2030年エネルギー基本計画の改定を国に求める意見書

次期エネルギー基本計画で、2030年度の再生可能エネルギー電力目標を60%以上、2050年度は100%に近づけること等を要望する意見書を国に提出するものです。

### 請願

◆東松山市議会は、日本国政府に対して、脱炭素、脱原発を進め、再生可能エネルギー電力の割合を高める2030年エネルギー基本計画の改定を行うよう、意見書の提出をもとめる請願

〈請願者〉生活クラブ生活協同

組合 比企支部

運営委員長

西山 日輪子

〈紹介議員〉村田 文一

## 審議結果

番号	件名	審議結果
	<b>【市長提出議案】</b>	
議案第48号	専決処分について（東松山市税条例等の一部を改正する条例）	承認（全員賛成）
議案第49号	専決処分について（東松山市都市計画税条例の一部を改正する条例）	承認（全員賛成）
議案第50号	東松山市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決（全員賛成）
議案第51号	東松山市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例制定について	原案可決（全員賛成）
議案第52号	東松山市職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決（全員賛成）
議案第53号	東松山市税条例の一部を改正する条例制定について	原案可決（全員賛成）
議案第54号	東松山市学校職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決（全員賛成）
議案第55号	東松山市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	原案可決（全員賛成）
議案第56号	東松山市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	原案可決（全員賛成）
議案第57号	請負契約の締結について	原案可決（全員賛成）
議案第58号	市道路線の廃止について	原案可決（全員賛成）
議案第59号	市道路線の認定について	原案可決（全員賛成）
議案第60号	令和3年度東松山市一般会計補正予算（第2号）の議定について	原案可決（全員賛成）
議案第61号	東松山市監査委員の選任について	同意（全員賛成）
議案第62号	令和3年度東松山市一般会計補正予算（第3号）の議定について	原案可決（全員賛成）
議案第63号	令和3年度東松山市病院事業会計補正予算（第1号）の議定について	原案可決（全員賛成）
	<b>【議員提出議案】</b>	
議員提出議案第4号	脱炭素、脱原発を進め、再生可能エネルギー電力の割合を高める2030年エネルギー基本計画の改定を国に求める意見書について	原案可決（全員賛成）
	<b>【請願】</b>	
請願第1号	東松山市議会は、日本国政府に対して、脱炭素、脱原発を進め、再生可能エネルギー電力の割合を高める2030年エネルギー基本計画の改定を行うよう、意見書の提出をもとめる請願	採択（全員賛成）



## 議会運営委員会及び各常任委員会の委員の選任

◆議会運営委員会	◆総務常任委員会	◆厚生文教常任委員会	◆経済建設常任委員会
委員長 高田 正人 副委員長 藤倉 憲 岡村 行雄 鈴木 健一 中島慎一郎 蓮見 節	委員長 石井 祐一 副委員長 高田 正人 大山 義一 岡村 行雄 関口 武雄 中島慎一郎 堀越 博文	委員長 田中二美江 副委員長 井上 聖子 安藤 和俊 大内 一郎 鈴木 健一 利根川敬行 蓮見 節	委員長 浜田 敦子 副委員長 藤倉 憲 斎藤 雅男 坂本 俊夫 福田 武彦 村田 文一 米山 真澄
<p>議会の運営を円滑に行うために設置されているもので、本会議の議事運営をはじめ、議長の諮問事項などについて協議を行います。</p>	<p>市政全般の企画や調整、広報、市有財産の管理、財務、契約、防災、市税、自治会等に関する事項(予算決算常任委員会が所管する事項を除く)、並びに他の常任委員会の所管に属さない事項を所管しています。</p>	<p>小中学校の教育、保育、子育て支援、福祉、年金、保健医療、市民病院、生涯学習、スポーツ振興等に関する事項(予算決算常任委員会が所管する事項を除く)を所管しています。</p>	<p>環境保全、ごみ対策、リサイクル、農業、商業、工業、公園、都市計画、開発、区画整理、道路、河川、上下水道等に関する事項(予算決算常任委員会が所管する事項を除く)を所管しています。</p>

◆予算決算常任委員会
委員長 中島慎一郎 副委員長 利根川敬行 安藤 和俊 岡村 行雄 田中二美江 堀越 博文 石井 祐一 斎藤 雅男 蓮見 節 米山 真澄 井上 聖子 坂本 俊夫 浜田 敦子 大内 一郎 鈴木 健一 福田 武彦 大山 義一 高田 正人 藤倉 憲
<p>予算、決算に関する事項を所管しています。</p>

閉会中の議会の動き
4月 27日 全員協議会 5月 10日 厚生文教常任委員会 6月 26日 全員協議会・議会運営委員会 7月 29日 広報広聴委員会 12日 厚生文教常任委員会 15日 代表者会議・全員協議会
▼行政視察 ▼会議・委員会

## 質疑

家庭的保育事業等の内訳は。

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の改正

## 厚生文教常任委員会

30%程度になる。

【答弁】金額ベースでは50%を少し上回る状況、事業ベースではおおむね

%ぐらいの進捗になるのか。

【質疑】本請負契約の工事が完了する

と、松高前通線全体の工事の中で何

【質疑】本請負契約の工事が完了する

と、松高前通線全体の工事の中で何

【質疑】本請負契約の工事が完了する

と、松高前通線全体の工事の中で何

【質疑】本請負契約の工事が完了する

と、松高前通線全体の工事の中で何

【質疑】本請負契約の工事が完了する

と、松高前通線全体の工事の中で何

【質疑】本請負契約の工事が完了する

と、松高前通線全体の工事の中で何

【質疑】本請負契約の工事が完了する

と、松高前通線全体の工事の中で何

【質疑】本請負契約の工事が完了する

と、松高前通線全体の工事の中で何

【質疑】本請負契約の工事が完了する

と、松高前通線全体の工事の中で何

【質疑】本請負契約の工事が完了する

と、松高前通線全体の工事の中で何

【質疑】本請負契約の工事が完了する

と、松高前通線全体の工事の中で何

【質疑】本請負契約の工事が完了する

と、松高前通線全体の工事の中で何

【質疑】本請負契約の工事が完了する

と、松高前通線全体の工事の中で何

## 総務常任委員会

議政事務活動費の交付に関する条例の改正

【質疑】行政手続における押印の見直しに伴い押印を廃止することのことが、押印を必要としなくなった具体的な理由は。

【答弁】行政手続における市民負担の軽減を目的としており、他の方法で本人確認ができる場合など、押印を求める趣旨に合理性がない場合は廃止をしようとするものである。

【質疑】R3松高前通線道路築造工事(請負契約の締結)

【質疑】R3松高前通線道路築造工事(請負契約の締結)

【質疑】R3松高前通線道路築造工事(請負契約の締結)

【質疑】R3松高前通線道路築造工事(請負契約の締結)

【質疑】R3松高前通線道路築造工事(請負契約の締結)

【質疑】R3松高前通線道路築造工事(請負契約の締結)

【質疑】R3松高前通線道路築造工事(請負契約の締結)

## 常任委員会の審査

6月定例会で各常任委員会へ付託された議案について、6月8日に審査を行いました。

**【答弁】** 家庭的保育事業等として4つの事業がある。1点目が家庭的保育事業、2点目が小規模保育事業、3点目が居宅訪問型保育事業、4点目が事業所内保育事業である。市内には2点目の小規模保育事業のみがある。



どんぐり保育園



あびつくこども園

**【質疑】** 業務負担軽減を図るため、これまで書面で行ってきた諸記録の作成、保存等を電磁的記録による対応を認めるとのことであるが、この電磁的記録を認める改正を行う中で、バックアップ等の保存方法についての規定はあるか。

**【答弁】** 今回の改正では、従来の書面での記録に加えて電磁的記録による対応も認めることを明記するものがあり、国の改正においてもバックアップ等について改正はしていない。国が改正した場合は、市も対応したいと考えている。

**【質疑】** 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の改正

**【質疑】** 保育施設の利用調整に関する規定を明確にするところがあるが、利用調整とは具体的に何か。

**【答弁】** 保育園入園の申請を市が受けた際、保護者の就労状況や世帯状況等を点数化し、優先度をつけて決定する手続きが利用調整である。

**【質疑】** 保育園との連携として連携施設を適切に確保しなくてはならないとあるが、小規模保育事業所8カ所に関して、連携施設の確保が不要であると解釈してよいか。

**【答弁】** 小規模保育事業者が連携施設を確保しなければならぬということが基本としてある。ただし、例外として、第42条第4項各号に該当すれば確保しなくてもよいとする規定があるため、その規定に該当する場合は必ずしも連携施設を必要とするものではないというものである。

**経済建設常任委員会**

**市道路線の廃止**

**【質疑】** 市道第4667号線は都幾川の河川改修に伴い国への譲渡ということだが、譲渡金額はいくらか。

**【答弁】** 譲渡金額は142万8854円で、平米単価は1400円である。

**【質疑】** 国は、個人の所有地も買収しているのか。

**【答弁】** 順次用地交渉を行っていて、買収しているものと、交渉中のものが混在している。

**予算決算常任委員会の審査**

6月定例会で予算決算常任委員会へ付託された議案について、6月8日に各分科会で分担審査を、22日に委員会審査を行いました。

**令和3年度一般会計補正予算(介護保険施設等整備費補助事業)**

**【質疑】** 空調設備の更新が必要である理由は。

**【答弁】** 老朽化が主な理由である。事業所からは、不具合があるため、夏季における熱中症等の対策を考えて更新を実施したい旨の申し出があった。

**令和3年度一般会計補正予算(予防接種事業)**

**【質疑】** コールセンターがなくなっているという苦情や、予約枠が埋まっているため予約ができない事例はあるか。そういった事例があった場合はどう対応しているか。

**【答弁】** 接種券を発送した直後は電話がつかなくなかったとの声が多かったと認識している。予約枠は、一時期、枠が埋まっていた時期もあったが、クリニックや病院との調整の中で少しずつ枠を広げながら対応している。また、電話がつかならず、予約がとれない方に対しては、保健セ

ンターや各市民活動センターで予約の支援を行っている。  
**【質疑】** ワクチンは何回分届いているか。また、予約状況は。

**【答弁】** 直近で届いたのが6月1日であり、その時点までで5万115回分が確保されている。また、予約状況は、6月7日時点で高齢者に接種券を発送した件数が2万6557件であり、そのうち予約をした方が2万286人となり、予約率は76.4%である。

**令和3年度一般会計補正予算(学校整備事業)**

**【質疑】** 高坂小学校の児童数は令和7年度まで増加する見通しとのことであるが、その根拠は。

**【答弁】** 児童数の推計については、現在の児童数及びその学校校区内に住民登録のある児童の年齢等から将来の推計表を作成し、推計表に基づいて見通しを立てている。



高坂小学校



岡村 行雄 議員



子どもの見守りについて

**問** 地域活動「見守り隊」の現状は。

**答** 5月27日現在、113団体、延べ1944名の方が登録している。

**問** 型にはまった見守りではなく、もっと柔軟に自宅の玄関での見守り、部屋から窓を開けての見守り等を通学路沿いの家庭などをお願いする考えは。

**答** 見守り隊の方々は、通学路の要所に立ったり、一緒に歩いたりして見守り活動をしている。

見守り隊の他にも、子どもの登下校を見守ってもらえるように、学校を通して地域の方々へ協力をお願いする。



見守り隊

市広報紙について

主とする年齢層は。

**答** 市政や地域で行うイベントなどの様々な情報を、子どもから高齢者まで幅広い年齢層へ提供するため、広報紙を作成している。

**問** 「カタカナ言葉」の使用基準は。

**答** 明確な使用基準はないが、幅広い年齢層の方が理解できる記事になるよう、日常での定着度や年齢層などを考慮し「そのまま使う」、「ほかの言葉に言い換える」、「説明をつける」など個別の対応をしている。

**問** 理解に苦しむ「カタカナ言葉」があると考えるが。

**答** 日本語として十分に定着しているものから、最近、専門分野で使われ始めたものまで、千差万別である。それぞれの「カタカナ言葉」の状況を踏まえ、情報を受け取る方が理解に苦しまないよう、使用について引き続き配慮する。

**問** 「ソーシャルディスタンス」という「カタカナ言葉」については。

**答** 「ソーシャルディスタンス」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、対人距離の確保を呼びかける言葉として定着している。

一方で、「ソーシャルディスタンス」は、「社会的距離」という意味から、距離をとることや社会的孤立を招く恐れがあることや、社会的地位、人種などを要因とする距離感を表すものとして使用されることから、「ソーシャルディスタンス」という言葉の使用については、慎重に対応する。

坂本 俊夫 議員



新型コロナウイルスワクチン接種について

**問** 市の医療従事者、65歳以上の高齢者、高齢者施設の接種状況を伺う。

**答** 医療従事者3748人のうち、6月7日時点で3442人が2回目の接種を終えており接種率は91.8%。65歳以上の高齢者は対象者2万6557人のうち、6月10日時点で8230人が1回目の接種を終え接種率は31%。高齢者施設等は特別養護老人ホームや介護老人保健施設、グループホームなど、6月9日時点で25施設のうち15施設で接種が行われている。

**問** 65歳以上の高齢者の予約状況と予約ができていない方への対策は。

**答** 65歳以上の高齢者2万6557人のうち2万779人が予約済、率は78.2%。予約していない人へは民生委員や介護・障害福祉サービス事業所へ予約支援を依頼。聴覚障害者へ説明会などを開催する。

**問** キャンセル対応の状況は。

**答** キャンセル時の連絡先はコールセンターを活用しているが繋がらない場合は保健センターで受けている。キャンセルによるワクチン余剰時の対応は、キャンセル待ちを予約している人、本市に住民票のある65歳以上の高齢者、病院やクリニックに通

院・入院している人、本市に住民票のある人、集団接種会場の従事者などへ接種する。また高齢者施設等の従事者や保育士、教職員等への接種についても調整を行っている。2回目の接種をキャンセルされた人は直接本人と調整する。

市民の生命を守る民間病院について

**問** 市の民間医療機関と公立病院の患者数・医療費等の比率を伺う。

**答** 市で把握可能な国民健康保険加入者の令和3年2月医科診療分における実績では、市内の病院・診療所を含むすべての医療機関を受診した延べ人数は約9900人で、うち民間医療機関を受診した延べ人数は約9千人、比率は91%、市民病院を受診した延べ人数は約900人で比率は9%。市内の医療機関全体の医療費は約1億7800万円で、うち民間医療機関は約1億5800万円、比率は89%、市民病院は約2千万円で、比率は11%である。

**問** ワクチン接種は集団接種も含め比企医師会に委ねている。市民の生命を守る民間医療機関と公立病院のワクチン接種の比率について伺う。

**答** 5月31日から6月20日までの集団接種会場を除く市内医療機関全体のワクチン接種の予約枠は9153人分で、うち診療所を含む民間医療機関は7938人分、比率は86.7%、市民病院は1215人分、比率は13.3%となっている。

高田 正人 議員



### 新型コロナウイルス感染症対策について

**問** 希望する高齢者へのワクチン接種が7月末迄に完了できる見込みは。  
**答** 6月10日現在、対象者の約78%が予約を済ませていることなどから、ほぼ完了できる見込みである。

**問** 東松山市における感染経路は。  
**答** 保健所に確認したところ、家庭内、勤務先などが主な経路であるとのこと。

**問** キャンセルなど余剰分のワクチン接種についての考え方は。  
**答** キャンセル待ちの人、病院等に

通院、入院している人、集団接種会場の従事者等へ接種する。また、保育士や教職員等への接種についても調整している。

**問** 国は高齢者への接種が7月末迄に完了することを前提に、「各自自治体の判断により、独自の優先接種枠の導入を認める」と発表した。今後、東松山市独自の優先接種枠についても検討する必要があると思うが。

**答** 国の基準に基づいて接種を進めるが、64歳以下は就労者が多くなるため、比企医師会と協議を行い、優先接種枠について体制を構築する。

**問** 基礎疾患のある12歳未満のお子さんを持つ家庭において「家庭内に新型コロナウイルス感染症を持ち込まない」という観点から、その家族に対して優先接種枠を設けてはどうか。

**答** 比企医師会等と相談し検討する。  
**問** 在宅で介護している高齢者世帯等への支援についてはどうか。  
**答** 介護者が新型コロナウイルスに感染した場合は、要介護者が安心して生活できる場所の確保を図る。

**問** 子育て世帯で、親が感染した場合の対応と支援についてはどうか。  
**答** 保健所に確認したところ、まずは親族等に預ける事を検討してもら

うが、困難な場合は保護者と一緒に入院できるよう対応し、状況により一時保護委託も検討すること。

**問** 外出制限等による子育て世帯などのストレス対策についての考えは。  
**答** 親子のストレスへの対応については重要な課題と捉えている。オンラインによる手遊びなどの紹介を行っているが、引き続き親子のストレス軽減対策に取り組んでいく。

**問** 商業事業者に対し今後行政として支援できることは何か。  
**答** 国の交付金を活用した「プレミアム付商品券」の再発の発行を検討している。

**問** 令和元年東日本台風で被災した市民に対する継続的な支援策について  
**答** 今後の支援についての考えは、再建済み世帯は約93%となったが、今後もきめ細やかな支援を継続する。災害の経験を後世に伝えるなどの活動に対しても支援していく。

中島 慎一郎 議員



### 新型コロナウイルスワクチン接種対応について

**問** 自治体首長の先行接種についてメディアで取り沙汰されるケースが相次いでいる。自治体の長である市長、教育長、副市長は、新型コロナウイルスという国難に対して陣頭指揮を万全の体制で執るにあたり、事前に住民に対して説明及び報告をする機会を設けることで、先行接種すべきと考えるが、いかがか。  
**答** 本市のワクチン接種は、国の接種順位に基づき進めている。市長、教育長、副市長については、優先接種の対象となっていないことから、国の接種順位に基づき、接種を予定している。

**問** 高齢者の方など、交通弱者への対応をどのように考えているか。  
**答** 高齢者など車を持っていない方のワクチン接種会場までの移動手段については、デマンドタクシーを含め、既存の公共交通の活用により確保できているものと考えている。

また、障害のある高齢者など、公的支援の必要がある方の移動手段についても、福祉タクシーなど既存のサービスをご利用いただける。

**問** プレミアム付商品券事業について  
**答** 今後の展開の予定は、

国の地方創生臨時交付金を活用し、コロナ禍における2回目のプレミアム付商品券発行事業を実施したいと考えている。発行総額5億2千万円、1万3千円分の商品券を4万セット発行し、1冊1万円で販売したいと考えている。

**問** オンライン申請を行う予定は。  
**答** 申請方法については、従来の往復はがきとオンラインによる2通りの申請を可能とする方向で調整を進めている。

### 大河ドラマ「鎌倉殿の13人」を活用した地域活性化について

**問** 深谷市では、期間限定で大河ドラマ館を運営している。この機会を活用することで、アフターコロナにおける地域活性化に繋がられると考えるが、当市の見解は。  
**答** 一般社団法人東松山市観光協会が市内北部地域の資源を活用した事業を予定しており、市も連携して取り組んでいく。



比企一族頭彰碑(宗悟寺)



井上 聖子 議員



### 自殺予防のための取組について

**問** 現在の小・中学校での自殺予防のための取組は。

**答** 新型コロナウイルス感染症による生活の変化により、児童・生徒がストレスを感じる場面が多くなっている。道徳の授業等では「命の大切さ」、保健の授業では「心の健康の保持」など、不安や悩みへの対処法について指導している。学校生活アンケートの定期的な実施、教育相談週間で個別に話を聞き、一人一人の状況を確認、各関係機関と連携しながら組織的に対応し支援している。

**問** SOSの出し方に関する教育の当市での取組はいかがか。

**答** 昨年度「東松山市学校教育研究推進委員会」で取り上げ、目的や先進事例を教育情報誌に掲載し各学校に周知した。各学校でSOSの出し方に関する教育を実践している。よいう教育委員会として支援していく。本市の児童・生徒が自らかけがえのない命を絶つことが無いよう自殺予防の取組を推進していく。

### 2050年二酸化炭素排出実質ゼロ表明自治体について

**問** 当市の見解は。

**答** 本年5月の「地球温暖化対策の推進に関する法律」の一部改正によ

り、2050年までの脱炭素社会の実現が明記された。今後、全ての自治体が二酸化炭素排出実質ゼロに向けた施策に取り組む必要が生じてくる。国・県の動向を注視していく。

### プラスチックごみ処理について

**問** プラスチック資源循環促進法が成立し、来年度から施行されるが当市への影響はいかがか。

**答** プラ①とプラ②を区別する必要がなくなり、プラスチック資源として一括排出できるようになると思われる。リサイクル量が増加し、それに伴い処理費用の増加が想定される。

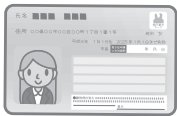
### マイナンバーカードについて

**問** 現在の交付枚数と交付率は。

**答** 本年5月末現在、交付枚数は2万7744枚、交付率は30・7%である。

**問** 交付率向上の取組は。

**答** 1点目は、申請手続きの利便性向上である。申請時来庁方式も採用し、申請時に市が顔写真撮影と暗証番号設定など行うことで、カードを自宅に郵送できる仕組みとなっている。申請場所は、市民課窓口、各市民活動センター、市内大型商業施設へと拡大している。2点目は、マイナンバーカードで提供できるサービスの充実である。コンビニエンスストアでの各種証明書の交付等、今後、検討を進める。



石井 祐一 議員



### 新型コロナウイルス第4波に対する対策の検証と今後の対応について

**問** このコロナ禍で貧困の問題が顕著。日用品が買えない、教育費が出せない、経験する機会がないなどの「経済的貧困」から「貧困の文化」が生まれていると専門家から指摘された。学習支援や弁当の配給支援などを継続している先生から、食事を満足にとれない状況の広がりがあると報告もあつた。教育委員会はこのような現実をどの程度把握しているのか。

**答** 新型コロナウイルス感染症との関連は明白ではないが、保護者から経済的困窮により食事が十分に取れないとの相談はこれまでに数件ある。

**問** 安全・安心に関わる重大問題であると考える。現状確認、対応のあり方を見直すべきではないか。

**答** 学校や関係部署をはじめ、関係機関と情報共有を図り、必要に応じて見直す。

**問** 教育委員会は学習支援や弁当の配給支援を継続している民間支援団体と情報共有し、積極対応を。

**答** 解決すべき事例が発生した場合に庁内、民間事業所と協議する。

**問** 自殺する人が増加し、深刻である。就業者数・雇用者数も減少している。非労働力人口・完全失業者数は増加。性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターに相談する件数が全国的に増加し、問題が複合化していると国の特別報告で指摘されている。市には、生活困窮を救済できる大きな力がある。その機能を生かして、相談しやすく、複合問題でも気軽に活用できる「コロナ110番」の設置を検討すべきでは。

**答** 長引く新型コロナウイルス感染症で市民生活に解決すべき問題が山積していることは事実である。ワンストップで市民からのあらゆる悩みや課題に対応することは素晴らしいと思う。しかし、市の各組織で、相談を受け入れやすくし、各部署で専門的な解決策を国や県と連携し、模索していく現在のやり方を進めていくのが、今、市としてできることである。

**問** 新型コロナウイルス対応、ワクチン接種事業の前倒しで、市職員は無理な働き方になっていないか。

**答** 新型コロナウイルス接種事業を推進するため、令和3年1月に事務職4名、薬剤師1名の職員を健康推進課に配置。令和3年4月に事務職員1名、看護師1名の職員を新たに増員した。今後、保健センターに電話対応や入力作業にあたる2名の職員を追加配置し、保健センター内に担当次長を常駐させ、事務手続の迅速化を図るとともに、庁内における事務連携の更なる強化を図る。

## 蓮見 節 議員



## コロナ禍の生活困窮者支援

**問** 昨年12月の厚生労働省社会保障審議会は、「新型コロナウイルス感染症の影響により、現場の状況は一変した。自立相談支援機関では相談が急増している。自立相談支援件数は約39万2千件(令和元年度24万8千件)、住居確保給付金の支給件数は約11万件(令和元年度約4千件)、緊急小口資金等の特例貸付は約133万件(令和元年度約1万件)である。相談件数の急増による深刻な人手不足のために通常の相談支援が行えない」と報告している。当市の自立相談支援件数、相談内容について伺う。

**答** 令和2年度の相談件数は406件で、令和元年度の4倍である。主な相談内容は、離職や廃業、休業に伴う収入減少などである。

**問** 国税庁の調査(2019年)によると、男性の正規労働者で年収が561万円、非正規労働者で226万円、女性の正規労働者で389万円、非正規労働者で152万円であり、格差と貧困が広がっている。特に低所得子育て世帯の貧困は深刻だ。国が0歳から17歳までの児童に一人当たり5万円を支給する低所得子育て世帯生活支援特別給付金の支給対象者数と全児童に対する割合は。

**答** 支給対象児童数は令和2年度ひとり親世帯臨時特別給付金の給付実績及び国の算出基準に基づき2343人と見込む。令和3年4月1日現在の児童数1万2904人に対する割合は約18%である。

**問** 低所得子育て世帯の児童への支援が行われている一方で、コロナ禍で職を失ったり、就労日数や時間が激減したりして困窮している人への支援として生活保護制度がある。令和2年度の申請状況について伺う。

**答** 実相談件数は347件で、申請件数は187件である。

**問** 親族に扶養照会した件数は。

**答** 280件である。申請者に複数の扶養義務者がいるので、申請件数より多くなる。

**問** 3月議会では、扶養照会により扶養を受けた人は0人との答弁であった。「扶養義務」調査は保護申請に一律に必要な要件なのか。

**答** 扶養照会は、必ずしも一律に必要な要件ではない。

**問** 当市の『保護のしおり』では、「扶養義務」という項目がある。親族といえども核家族化が進み、扶養したくてもできない状況がある。川越市のように、「扶養義務」の用語は廃止すべきではないか。

**答** 現在、本市『保護のしおり』の改訂準備を進めている。

**問** 「扶養義務」の用語の廃止を検討しているのか。

**答** 改訂の際に検討して対応する。

## 浜田 敦子 議員



## 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種の予約方法について

**問** 「ワクチン接種のお知らせ」が接種券と同時、あるいは後に届いたがどうしてこのような事態になったのか。

**答** 65歳以上の高齢者の接種券は、国の計画に則り3月下旬に発送できるように準備を完了していた。しかし、国からのワクチン供給が遅れる見込みとなったことから、接種券の発送を見合わせていた。その後、国のワクチン供給計画が示され、5月7日から順次接種券を発送することとしたが、同封されているお知らせが3月時点の内容となっており、ため確認した予約開始時期、接種会場、インターネット予約など、最新の情報をすべての対象者に個別送付したものである。

**問** コールセンターの電話を30台とした根拠は。

**答** 狭山市40回線、川越市、所沢市30回線、入間市20回線、坂戸市12回線など他市の状況を鑑み、人口規模等から算出した。

**問** なぜ電話予約をナビダイヤルにしたのか。

**答** ナビダイヤルは、問合せ内容を振り分けることで、オペレーターの効果率を図れることや、問合せ件数

の増減により回線数を変更できることなどを理由に導入した。県の調査結果では、西部10市のうち6市が導入し、このほか国や県の大規模接種センターにおいても導入されている。

## 女性の「生理の貧困」について

**問** 経済的な困窮や親のネグレクトなどが原因で生理用品を十分に手に入れることができない「生理の貧困」に直面している人は、新型コロナウイルスの経済的な影響が長引く中、若い女性を中心に一定の割合にのぼることが複数の団体の調査で明らかになっている。コロナ禍で問題が浮き彫りになり、海外でも、また他の自治体や民間団体でもトイレなどでの無償配布の動きが広がっている。当市でも小中学校、公共施設のトイレで生理用品の無償配布はできないか。

**答** 大勢が利用するトイレ内に生理用品を設置することは、衛生面、管理面で課題があり難しい。

**問** 市長の「生理の貧困」に対する考えは。

**答** 生理の貧困は、当初はフランス、イギリスなどヨーロッパにおける事象だと思っていたが、テレビの報道等で日本の現実を見て愕然とした。財源の問題や運営方法、どういう方たちの手元に生理用品を届けるのか色々な課題があると思うが、しっかりと研究して早い時期に実現化していきたいと考えている。



米山 眞澄 議員



### 新ごみ処理施設について

**問** 3月の川島町議会の町長答弁を聞く限り、東松山の向かうべき道が見えてきたように思うが。

**答** 川島町より一般廃棄物の広域処理に係る可能性についての勉強会に誘われ、3月より本市職員も参加し、川島町、桶川市と意見交換している。整備の方法の一つとして参考にしたいと考えている。

### 若松町の五領沼公園について

**問** 以前、駐車場にて洗車している件を一般質問した記憶があるが、今回は、放置自動車について。監視カメラ等の対策を考えているのか。

**答** 公園利用者以外の駐車を禁止する看板を3ヶ所設置。発見した場合個別に文書警告等で対応。巡視等強化して適切に対応していく。

### 公衆電話(ピンク電話)について

**問** 公立小中学校に、昔のように設置できないか。

**答** 南中、東中、白山中にはあるが、松中、北中は利用者が少ないことが理由で解除された。児童生徒が家庭に緊急で連絡したい場合は、職員室等の電話使用を許可している。

### 高齢者の窓口負担について

**問** 戻ってくるお金を先に払わないようにできないか。申請作業を少しでも減らせないか。

**答** ひと月に支払った医療費の自己負担額が限度額を超えた場合、超過分が戻る。この申請作業を不要とするため限度額適用認定の仕組みがある。複数医療機関にかかっても、初回に振込先口座を登録しておけば2回以降の申請は不要となる。市として様々な仕組みを周知していく。

### 自治会について

**問** 退会防止の取組は。

**答** 自治会連合会でアンケート調査をし、役員や班長の負担軽減の取組や支援体制を講じている団体があった。これを情報提供し、退会防止の参考にしてもらうこととしたい。

### 空き家対策について

**問** どんな方針で対応しているか。

**答** 空き家の「予防」「有効活用」「適正管理」の3つの方針に基づき作成したリーフレットを所有者に送付し、空き家バンク等の各種情報提供や防犯対策、環境対策を促している。

### 循環バスについて

**問** 停留所の決め方は。

**答** 一定の利用、安全面、沿線住民の了解を得られる場所を選定する。

**問** 特別支援学校北側の滑川の橋のたもとに設置できないか。

**答** 地域公共交通会議に報告する。

鈴木 健一 議員



### ワクチン接種について

**問** 今後の予定については。

**答** 国が示す接種順位は、65歳以上の高齢者に次ぐ優先順位を、基礎疾患を有する人、高齢者施設等の従事者となっている。通院、入院している基礎疾患を有する人については、6月14日から27日までの間に、コールセンターへ申し込むことで優先的に接種券を発送する。高齢者施設等の従事者に対しては、当該事業所を対象とした説明会を開催し周知してきた。準備が整い次第、6月末ごろから基礎疾患を有する人、高齢者施設等の従事者、65歳未満の方へ、予約可能な接種数等を勘案して、順次接種券を発送し、ワクチン接種を進める。

**問** 職域接種、小中学生については。

**答** 職域接種は、希望する企業等が国へ直接申請することから、市では、国や県からの情報を基に把握する。また、小中学生の接種は、ファイザー社製のワクチンで、接種可能な年齢を12歳以上に拡大されたが、国の動向を注視し、接種については慎重に判断する。

**問** フリーザーなどに不具合があった場合などの対応と、改善点などは。

**答** 現在、集団接種会場の冷蔵庫や5病院に配備しているディープリ

ーザーに関する不具合は発生していない。集団接種会場の主な変更は、集団接種の訓練を兼ねて実施した従事者へのワクチン接種において、予診が想定より短時間で進んだため、比企医師会と協議のうえ、接種ブースを2か所から3か所に増やした。集団接種会場及び個別接種会場は、比企医師会、薬剤師会のご協力により順調に運営している。

**問** 間違い接種事故の概要は。

**答** 令和3年5月21日、訪問接種による市内高齢者施設の新型コナワクチン接種において、市内医療機関の看護師が、使用済みの空の注射器を当該高齢者施設従事者に接種した間違い接種が発生した件であり、6月14日に当該医療機関から市に報告があった。この件は、市内医療機関の看護師が、通常は使用済み注射器を廃棄用ケースに破棄するところ、使用済みの注射器に再度キャップをつけ、トレーへ戻してしまつたため起きたものである。

**問** 間違い接種事故後の対応策は。

**答** 間違い接種が発生した場合は、国の手引きに基づき、医療機関からの報告を受け、市から県を経由して国へ速やかに報告することとなっている。今回の間違い接種にあつては、比企医師会を通じて、厚生労働省の通知及び、埼玉県との通知と合わせて、間違い防止チェックリストを各機関へ改めて周知し、再発防止を依頼した。

田中 二美江 議員



電動シニアカー購入費補助について

問 免許証の自主返納に関するアンケートによると、自主返納をためらう理由の約7割が「車がないと生活が不便になる」と回答している。さらに国立長寿医療研究センターの調査では、運転をやめた人が要介護状態になるリスクは運転を続けている人の約8倍になるという結果も出ている。

様々な状況を踏まえ、免許証を自主返納された方に対しては、返納後もそれ以前とあまり変わることもなく外出でき、快適に生活できる環境整備を進めていく必要がある。

今、自動車に代わる新しい移動手段として電動シニアカーを購入する方が増えているが、かなり高額な費用負担となっている。そこで購入費の補助をお願いしたいが、見解は。

答 本市では、市内循環バス、デマンドタクシーを導入し、移動手段の確保に取り組んでいる。現在地域公共交通のネットワークはおおむね整備され移動手段は確保できているものと認識している。

電動シニアカー購入費の補助については現在のところ考えていない。

地域女性活躍推進交付金について

問 コロナ禍の長期化により、様々

な困難や不安を抱えながらも支援が届いていない女性・女兒が多くいることを踏まえ、政府は「地域女性活躍推進交付金」を拡充し、自治体が女性支援に関する事業をNPO等の民間団体に委託した場合、困窮女性に生理用品を提供するための費用に同交付金を活用できるようにした。「生理の貧困」の問題はコロナ禍にあつてより顕在化してきている。本市においても何らかの対策をとる必要があると思うが、見解は。

答 生理用品の提供について、財源の確保を踏まえて生理用品の調達をどこからするのか、配布ルールとしてどういう方を対象とし、どこで行うのか等、制度設計を行った上で事業実施に向けて検討する。

小中学生の「生理の貧困」について

問 生活の困窮やネグレクトなどにより生理用品の入手が困難な児童・生徒がいる。東京都は、9月から全都立学校の女性用トイレに生理用品を配備することが決定し、群馬県においても6月中旬に全県立学校のトイレに配備が完了する予定である。

答 本市においても児童・生徒の健全な成長のために対策を検討すべきでは。

子どもたちの「生理の貧困」という問題は、大変深刻な問題であると受け止めている。

今後、学校現場の声を聞きながら検討していく。

大山 義一 議員



小中学校の特別支援教育について

問 障害児介助員の適正配置に関する教育長の見解を伺う。

答 明確な配置基準を設けることは困難であるが児童生徒の状況把握を十分行い、介助を必要とする学校へ配置を行うとともに配置方法についてもわかりやすく示す。

問 通級指導教室の充実に関して、松一小で実施のことばの教室のほか発達障害・情緒障害の通級指導教室の設置についての考えを伺う。

答 通級指導教室の担当教員は高い専門性が求められることから人材の確保が困難であり、全ての学校への設置は難しいが県の基準に基づき設置していく。

問 インクルーシブ教育の観点から全ての教師の特別支援教育に関する専門性の向上のための取組について伺う。

答 通級指導に通う児童の担任と通級教室の担当者による合同研修、特別支援教育の考え方や合理的配慮の必要性、支援の仕方についての校内研修、県立の特別支援学校から指導者を招いた研修等を行っている。

市立小学校「複式学級対応教員」の設置要綱策定について

問 大岡小学校の複式学級に市費採

用教員が配置された。これは少人数教育「すいいかあプラン」実施のために定めた要綱に基づく採用と聞く。複式学級のある他自治体同様に複式学級教育のための教員採用規定を設けるべきと考えるが見解を問う。

答 既存の要綱の運用範囲で対応できると考える。

Q-U「楽しい学校生活を送るためのアンケート」の活用について

問 コロナ禍で休校等により児童生徒にストレスがかかる中、全国で長年にわたり活用されているQ-Uを活用して各学校の学級集団の状況把握に努める必要があると考える。教育長の見解を伺う。

答 コロナ禍で学校生活が大きく変化したことによる児童生徒の心身の状態や学級集団の状態を適切に把握することは重要である。Q-Uの活用については校長の意見・考えを聞いて判断する。

市営住宅の共用部分・共用施設の維持管理の在り方について

問 市営住宅の共用部分・共用施設の維持管理は市が行うべきと2年前に質問した。検討結果について伺う。

答 市営住宅の自治会が行っていたエレベーターの点検・維持保全、受水槽清掃及び給水ポンプの保守点検を本年度より市が実施することとした。なお、共益費を市が徴収することについては引き続き調査検討する。



安藤 和俊 議員



### 高齢者福祉・公共交通について

**問** (仮称)高齢者福祉タクシーの導入についてどうか。

**答** 公共交通サービスとしてのデマンドタクシー、市内循環バス、福祉タクシー利用料金助成事業等を実施し、相互に補完しながら交通政策、移動サービス体系を構築しており、既存サービスで十分対応できると判断しており、導入の考えはない。

**問** 市内循環バスの農林公園や、ベルク東平店への延伸を行い、地域住民のために、真に役立つ市内循環バス事業を要望するがどうか。

**答** 経路全体の所要時間が増大し、運行ダイヤが成立せず、利便性が損なわれる可能性がある。地域公共交通会議にて、民間バス路線の見直しを検討される際に協議を行っていく。

### 教育行政について

**問** 定例教育委員会会議で、適正規模の推進計画(案)について議論されているようだが概要は。

**答** 子どもたちにとって望ましい学習環境を確保するために市内全域を対象として、全小・中学校の適正規模について協議を行っており、現在検討が行われているので教育委員会会議で承認され次第お示ししたい。

**問** 複式学級についての同会議の答

弁で、「同じ授業で学年が二つにまたがり別々の授業をしている状態を「さけたい」とのことだが、複式学級とはそういうものであり、その複式学級にしたのは教育委員会である。前回も要望したが、職員の追加任用以外でどのような取組をするのか。

**答** 学級担任とすにいかあ職員がそれぞれ指導する形態を取り入れ、学校は実態に即して段階的によりよい教育活動を進めるための対応をしていく。教育委員会としては、定期的な視察を通して状況を把握し、必要な支援・指導を行っていく。

### 比呂山横穴墓群について

**問** 私有地にある指定文化財についての維持管理等どのように考えるか。

**答** 東松山市文化財保護条例により文化財の所有者が公共のために大切に保存するものと規定されている。

**問** 大河ドラマに関連する所だが、大岡地区の観光資源としてどのように活用するのか。

**答** 市としては、東松山市観光協会による北部地域の資源を有効に活用した事業に連携して取り組み、各地区における関連事業についても支援していく。

**問** 現在深谷市では、レンタサイクルや循環バスで巡る取組だが当市でも同様な取組は考えているのか。

**答** 北部地域の観光資源の魅力を生かした、学んで楽しめる観光ルートを設定する予定である。

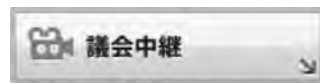
## インターネットによる議会中継の視聴方法

新型コロナウイルス感染症対策のため、インターネット議会中継による本会議の視聴をお願いしております。

- 1 東松山市ホームページの画面右列の東松山市議会をクリックする。



- 2 クリックすると東松山市議会のページになるので、画面右下の議会中継をクリックする。



- 3 議会中継のリンクが表示されるのでクリックする。

### 議会中継

下記のリンクから本会議の映像がご覧になれます。

[東松山市議会インターネット議会中継](#)

#### 〔会議名から選ぶ〕

開催年を選択して、会議名、開催日から過去の映像を視聴することができます。

#### 〔ライブ中継〕

本会議が開催されているときは、ライブ映像を視聴することができます。

#### 〔議員名から選ぶ〕

議員名を選択して、過去の映像を議員別に視聴することができます。

#### 〔条件検索〕

キーワードで検索して、該当する過去の映像を視聴することができます。

# 一般質問一覧表 (発言通告受付順)

当市議会では、議長、副議長、監査委員は一般質問を行わない  
させていただきます。

## 岡村 行雄 議員

- 1 環境問題について
- 2 地域活動について
- 3 広報事業について
- 4 防災行政について

## 坂本 俊夫 議員

- 1 新型コロナウイルスワクチン接種について
- 2 市民の生命を守る民間病院について
- 3 廃棄物政策、ごみ焼却施設について
- 4 水害対策について

## 高田 正人 議員

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について
- 2 令和元年東日本台風で被災された市民に対する継続的な支援策について

## 中島慎一郎 議員

- 1 新型コロナウイルスワクチン接種対応について
- 2 コロナ禍、アフターコロナにおける街の活性化について
- 3 災害対応について

## 井上 聖子 議員

- 1 教育行政について
- 2 環境行政について
- 3 マイナンバーカードについて

## 石井 祐一 議員

- 1 新型コロナウイルス第4波に対する対策の検証と今後の対応について
- 2 水害対策について
- 3 地域要望について

## 蓮見 節 議員

- 1 コロナ禍の生活困窮者支援について
- 2 教育行政について

## 浜田 敦子 議員

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について
- 2 女性の「生理の貧困」について
- 3 事業用太陽光発電設備について

## 米山 真澄 議員

- 1 環境行政について
- 2 教育行政について
- 3 医療行政について
- 4 地域行政について
- 5 交通行政について

## 鈴木 健一 議員

- 1 ワクチン接種について
- 2 市民病院の現状と経営について

## 田中 二美江 議員

- 1 行政サービスについて
- 2 女性活躍と男女共同参画の重点方針について
- 3 通学路の安全について

## 大山 義一 議員

- 1 小中学校の特別支援教育について
- 2 市立小学校「複式学級対応教員」の設置要綱策定について
- 3 QIU「楽しい学校生活を送るためのアンケート」の活用について

## 安藤 和俊 議員

- 1 福祉行政について
- 2 教育行政について
- 3 比丘尼山横穴墓群について
- 4 地域要望について
- 5 ワクチン接種について
- 4 市営住宅の共用部分・共用施設の維持管理の在り方について

## 一般質問

一般質問とは、議員が市長、教育長など（執行機関）に対して事務の執行状況及び将来に対する方針等についての見解を質し、説明を求めることです。

掲載した質問項目以外については、東松山市議会のホームページで録画映像や会議録を閲覧することができます。

## 編集後記

東松山市議会は、広報広聴委員の任期を2年とし、この度新たに6名の委員が選出されました。

広報広聴委員会は「市議会だより」の編集、発行、議会のホームページなど、広報全般の業務を所管しています。さらに昨年から、広く市民の皆様からの意見や要望をお聞きし、情報共有するための意見交換会の開催も担当することになりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催は見送られました。今後の状況を見ながら実施についても判断したいと考えます。

議会を身近に感じていただけるよう努めて参りますのでよろしくお願いたします。

委員長 井上聖子  
副委員長 高田正人  
委員 大内一郎  
委員 蓮見節  
委員 藤倉憲  
委員 米山真澄

